

食中毒事件発生情報 第5号

○令和元年7月1日から令和元年7月31日までに次のような食中毒事例が発表されています。

発表日	発生場所	原因施設	原因食品	病因物質	概要
7/3	大分県宇佐市	飲食店	食事	腸管出血性大腸菌0157	当該施設が6月21日及び6月23日に提供した食事を喫食した2グループ43名中7名が血便、水様性下痢、腹痛、発熱を発症。患者便から腸管出血性大腸菌O157を検出。
7/4	広島県呉市	飲食店	食事	カンピロバクター	当該施設が6月24日に提供した食事を喫食した1グループ21名中16名が下痢、腹痛、発熱等を発症。患者便からカンピロバクターを検出。
7/12	兵庫県宝塚市	小学校	ジャガイモ	ソラニン類(植物性自然毒)	家庭科の授業として、校内で栽培したジャガイモとさやいんげんを調理し喫食した児童等33名中16名が腹痛、吐き気、めまい、手足のしびれ等を発症。調理実習で廃棄されたジャガイモの皮及び校内で栽培していた未収穫のジャガイモからソラニン類を検出。
7/15	大阪府摂津市	特別養護老人ホーム	卵の花の炒り煮	セレウリド(セレウス菌が産生した毒素)	7月11日に当該施設で調製し提供された「卵の花の炒り煮」を喫食した28名が吐き気、嘔吐等を発症。「卵の花の炒り煮」及びその原材料「おから」からセレウリドを検出。
7/18	長野県岡谷市	そうざい屋	うなぎ蒲焼	サルモネラ属菌	7月7日に当該施設で調理し提供されたうなぎの蒲焼を用いた弁当を喫食した49グループ91名中23グループ35名が下痢、発熱、腹痛等を発症。患者便及び従事者便からサルモネラ属菌を検出。
7/18	長野県大町市	家庭	ユウガオの煮物(推定)	ククルピタシン類(推定)	7月16日に自宅で栽培したユウガオを収穫し、煮物にして食べたところ、強い苦みを感じ、約30分後に喉の違和感、嘔吐、下痢等を発症。
7/19	石川県加賀市	菓子屋	笹餅	黄色ブドウ球菌	当該施設が7月11日に製造した笹餅を喫食した2家族5名中3名が嘔吐、下痢等を発症。発症者便及び従事者便、笹餅の残品から黄色ブドウ球菌を検出。
7/29	高知県安芸市	特別養護老人ホーム	食事	ウエルシュ菌	当該施設が7月24日に提供した食事を喫食した23名が消化不良便、下痢を発症。患者便からウエルシュ菌が産生したエンテロトキシンを検出。

※ 広島市食品安全情報センターニュースはホームページにも掲載しています。

● 広島市ホームページで [広島市食品安全情報センターニュース](#) と検索してください。

病因物質が調査中であつたり、患者数等が変わる場合があります。

広島市食品安全情報センター（広島市保健所 食品保健課）〔電話：241-7437〕